

はじめに

平素より地域の感染症対策に御協力いただきありがとうございます。
医療機関向け情報には **医** を、一般施設向け情報には **全** をつけています。
原則毎月第2・4木曜日に配信し、新たな通知や感染症情報等がある場合、随時臨時号を配信いたします。

全数報告：第4週～6週(1/20～2/9) 定点報告：第2週～6週(1/6～2/9)

全数報告疾患情報

医

—— 市川保健所管内で報告のあった疾患のみ掲載しています

※定点報告疾患については、第週のグラフを別添しております

2類感染症	4～6週	累計（年）
結核	8	10

5類感染症	4～6週	累計（年）
侵襲性肺炎球菌感染症	2	5
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	1
急性脳炎	1	1
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	4

発生動向トピックス

医 全

TOPICS 1

感染性胃腸炎の集団発生報告が相次いでいます！

市川保健所において2025年1月に3件、2月(～第6週)に2件の感染性胃腸炎集団発生報告がありました。また、千葉県内では鎌ヶ谷市内の小学校においてノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生があり、2025年1月24日に報道発表されました。

感染性胃腸炎は、さまざまな病原体によって嘔吐や下痢といった症状が出現する感染症です。代表されるウイルスは『ノロウイルス』で、潜伏期間は**1～2日**であると考えられています。特別な治療を必要とせず軽快します。しかし、乳幼児や高齢者等では嘔吐や下痢による**脱水、窒息等**により命に関わることもあり、決して侮ってはいけない感染症です。また、感染しても症状が出ないこともあります。

症状がなくなった後も1～4週間程度は糞便中にウイルスが排出されることがあります。

報道資料

CHIBA Chiba Prefectural Government

令和7年1月24日
健康福祉部疾病対策課
043-223-2574

感染性胃腸炎の集団発生について

鎌ヶ谷市内の小学校で、ノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生がありました。

感染性胃腸炎は、通年で発生していますが、例年、冬頃から春先にかけて特に多くの患者が発生します。日頃からこまめに手洗いを行い、予防に努めましょう。

また、感染拡大を防止するため、便や嘔吐物は適正に処理し、汚れた床や用具などは適切に消毒しましょう。

1月20日(月)
鎌ヶ谷市教育委員会から市立野保保健所に対し、鎌ヶ谷市内の小学校において、複数の児童が胃腸炎症状を呈している旨の連絡があり、当該小学校に対する迅速な調査を実施した。

その結果、1月16日(木)から1月20日(月)までにかけて、複数の児童等が嘔吐、下痢、発熱等の症状を呈しており、受診した医療機関で胃腸炎等と診断されていたことが判明した。

当該保健所では、児童等の便秘等への協力を依頼するとともに、衛生指導を実施した。

1月23日(木)
保健所に送付された児童7名、職員2名、合計9名の便について検査したところ、児童5名、職員2名、合計7名からノロウイルスが検出された。

これまでに発症が確認されているのは児童170名、職員2名で、重症者は発生していない。

〇施設における注意事項

- ・ 日頃から従業員の健康管理に注意してください。
- ・ 施設内で3人使用のトイレを利用する際は、使い捨てのガウン(エプロン)・ビニール手袋・マスクを着用し、汚れた床や用具などは適切な消毒薬で速やかに消毒してください。作業が終わったら、手をよく洗い、窓を開けて、十分に換気をしましょう。
- ・ 詳しい消毒方法や同様の症状を呈する方が複数名発生した場合には、お近くの保健所(健康福祉センター)に相談してください。

〇県民の皆様へ

- ・ 調理の前や食事の前、トイレの後などにはせっけんを手を十分に洗いましょう。

施設での発症者が累計10名以上超えた場合等、「社会福祉施設等における感染症発生時に係る報告について」の要件に当てはまる場合は保健所までご報告ください。

また、市川保健所では、ご報告いただく際にオンラインフォームを導入しています。オンラインフォームでは、感染症の発生状況や感染症対策、給食施設の情報等について伺います。発生状況によっては現地調査として施設に訪問させていただいたり、検便検査に御協力いただくことがあります。

- 1) 同一の感染症若しくは食中毒による又はそれらによると疑われる死亡者又は重篤患者が1週間に2名以上発生した場合
- 2) 同一の感染症若しくは食中毒の患者又はそれらが疑われる者が10名以上又は全利用者の半数以上発生した場合
- 3) 1)及び2)に該当しない場合であっても、通常の発生動向を上回る感染症等の発生が疑われ、特に施設長が報告を必要と認めた場合

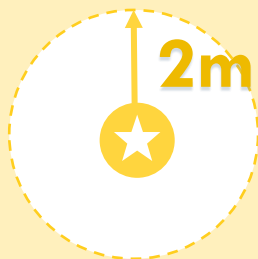
手指衛生の強化



感染性胃腸炎は、汚染された手や食品等を介して口から感染します。こまめな手洗いを心がけましょう。

特に、**トイレ後、食事前**は必ず手を洗いましょう。

嘔吐箇所の消毒範囲



嘔吐物が少量であっても広範囲に飛散している可能性があります。

嘔吐箇所から半径2mの消毒範囲を確保しましょう。

対応切り替え基準の設定

消毒回数
増加

手洗いの
徹底

個人防護
具の着用
徹底

初動対応の遅れを防ぐため、**予め基準**を設けましょう。
例えば、流行期では消化器症状を呈する利用者が**1名**でも発生したら対応を切り替えることをお勧めします。

環境の整備



嘔吐箇所付近に、消毒が難しい段ボールや紙といった素材でできている物を置いている場合は**要注意！**（例：絵本）
流行期だけでも、**消毒が難しい素材を避けたり、置く場所を変更する等、御検討ください。**

環境消毒の強化



感染者が発生している場合は、**環境消毒は1日2回以上**に増やしましょう。

特に、手すりやトイレといったよく触れる部分はこまめに消毒しましょう。

発生状況の把握



健康観察等で得られた情報を集約し、**通常の発生状況と異なる点がないか把握することが重要**です。

可能であれば欠席者数等を**グラフ化して可視化**できるようにしましょう。

参照

国立感染症研究所「ノロウイルス感染症とは」

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/452-norovirus-intro.html>

厚生労働省「ノロウイルスに関するQ&A」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

市川保健所「市川保健所感染症（感染性胃腸炎疑い）発生報告フォーム」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-ichikawa/kansensyo-hasseihoukoku/form.html>

2012～2013年、2018～2019年に風しんの全国的な流行があったことを覚えていますか？当時の風しん届出数は2012～2013年では**16,730人**、2018～2019年では**5,239人**となりました。また、この流行により、2012～2013年では**45人**、2018～2019年では**6人**が**先天性風しん症候群(CRS)**と診断されました。2024年は風しんの届出はありませんでした。

風しんは、**発熱、発疹、リンパ節の腫れ**を特徴とする感染症です。症状が出ない方から重篤な合併症を併発する方まで幅広く、臨床症状のみで風しんと診断することは困難な疾患です。上気道粘膜からウイルスが排泄され、飛沫を介して伝播します。

風しんの予防のためには、予防接種が最も有効な方法といえます。予防接種法に基づき、2回接種をすることとなっています。予防接種をすることで、95%以上の方が免疫を獲得できると言われています。接種後、年数の経過とともに免疫が低下してきた方に対しては、追加のワクチンを受けることで免疫を増強させる効果があります。

千葉県では、「**風しん抗体検査**」を行い、抗体価の低い方を予防接種の実施につなげ、**先天性風しん症候群の発生予防**を図っています。右の要件に該当する方は、委託した医療機関(病院及び診療所)において、風しん抗体検査を無料で受けることができます。右記以外に諸注意がございますので必ず**千葉県ホームページ**を御確認ください。

また、厚生労働省では、風しんワクチンの定期接種の機会がなかった昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性を対象として、風疹の抗体検査と予防接種を原則無料で実施しています。居住地の市町村から送付されるクーポン券は、**令和7年2月28日まで**使用することができます。必ず、居住自治体のホームページを御確認ください。

▶市川市ホームページ
▶浦安市ホームページ

“先天性風しん症候群(CRS)”とは

免疫のない女性が**妊娠初期(20週頃まで)**に風しんに感染すると、風しんウイルスが胎児に感染し、生まれてくる際に**先天性心疾患や難聴、白内障**といった障がいを引き起こすことがあります。CRS自体の治療法はありません。



診断した医師は、7日以内に最寄りの保健所に届け出ることが必要です。

【参考】国立感染症研究所：先天性風疹症候群とは

『千葉県風しん抗体検査事業』

対象

(1)～(4)の**全項目を満たす**ことが要件です

- (1)県内市町村(千葉市、船橋市、柏市を除く)に居住地を有している
- (2)次の①～③のいずれかに該当する
 - ①妊娠を希望する女性
 - ②妊娠を希望する女性の同居者
 - ③風しんの抗体価が低い(EIA(IgG)法で8.0未満、HI法で32倍未満)妊婦の同居者
- (3)過去に風しん抗体検査を受けたことがない、または、十分な量の風しんの抗体価(EIA(IgG)法で8.0以上、HI法で32以上)を確認できていない
- (4)過去に検査による風しんと診断されたことがない

期限

2025年3月31日まで

申込方法

風しん抗体検査実施医療機関リストを確認のうえ、医療機関に検査申込を行ってください

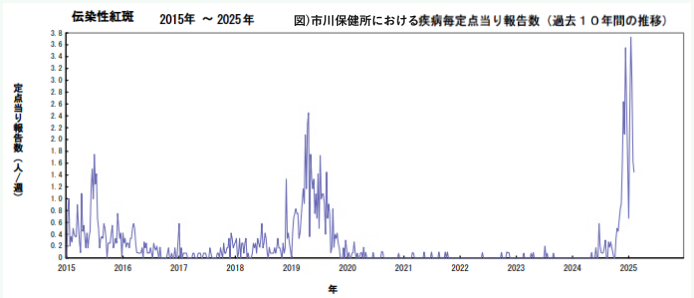
TOPICS 3

伝染性紅斑(リンゴ病)の流行が続いています

全国や千葉県、市川保健所管内において伝染性紅斑(リンゴ病)の報告数が過去10年間で比較し高水準で推移しています(図)。

伝染性紅斑は、頬に出現する蝶翼状の紅斑が特徴です。両頬がリンゴのように赤くなることから、「リンゴ病」と呼ばれています。原因はヒトパルボウイルスB19であることが考えられており、潜伏期間は10~20日間です。小児での感染が主ですが、成人では関節痛や頭痛などを訴え、関節炎症状により1~2日歩行困難になることがあります。また、妊婦感染では胎児の異常及び流産が起こることがあり注意が必要です。

アルコール消毒の効果が乏しいため日頃からこまめな手洗いを行ったり、咳エチケットを心がけることが重要です。



インフルエンザ感染症

医 全

—— 定点医療機関における感染者数の報告は減少傾向です

市川保健所管内インフルエンザ発生状況(人)

	A型	B型	A+B型	AorB型※	臨床診断
報告数	186	18	0	0	0

※型非鑑別キット

(医療機関からの型報告なく不明な 84 例を除く)

2025年第4週から第6週における定点各医療機関からのインフルエンザ報告数をまとめた表です

第6週の千葉県全体の定点当たり報告数は、4.10(人)でした(図1)。市川管内の報告数は、4.22(人)でした(図2)。

第6週に千葉県内で報告のあった784例のうち、A型663例(84.6%)、B型97例(12.4%)であり、A型が多い状況です。

図1

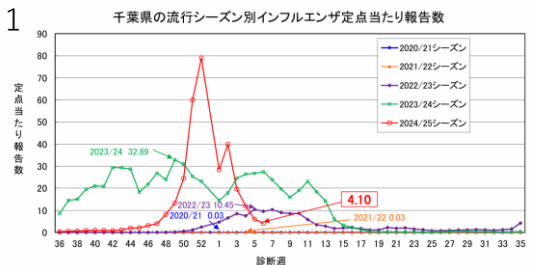
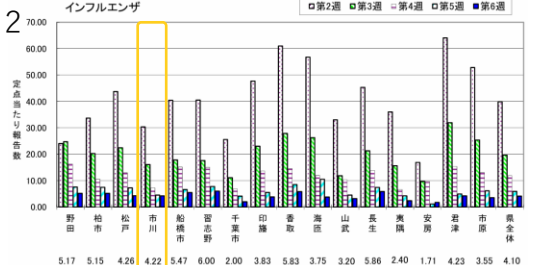


図2



感染
対策

- ①手洗い・手指衛生
- ②マスクの着用・咳エチケット
- ③室内の換気
- ④室内の湿度の保持
- ⑤人込みを避ける
- ⑥ワクチン接種

【参考】千葉県感染症情報センター
<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202506influenza.pdf>

【参考】厚生労働省：インフルエンザQ&A
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/QA2024.html

施設における集団発生件数は？

乳幼児施設や高齢者施設等において感染症の集団発生があった際は、保健所に報告が必要となっています。

配信日までに市川保健所に集団発生の報告があった施設のうち、乳幼児施設からの報告が多数となっています。

そのほか、高齢者施設や医療機関からの発生報告もありました(図3)。

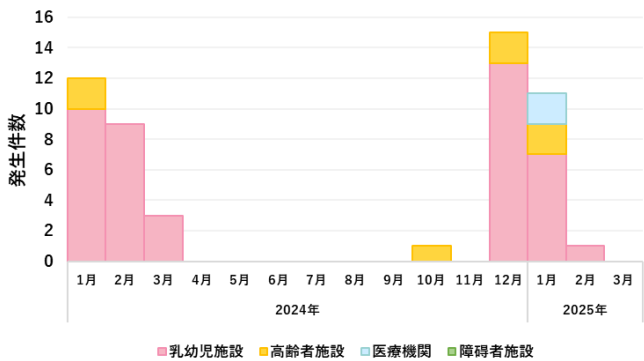


図3) 市川保健所におけるインフルエンザ集団発生件数の推移,2024年-2025年

新型コロナウイルス感染症

医 全

定点医療機関による感染者数の報告は減少傾向です

第6週の千葉県全体の定点当たり報告数は、7.31(人)でした(図1)。報告数が多かった地域は、君津12.38(人)、長生12.29(人)、市原11.82(人)でした。

市川保健所管内の報告数は、前週より減少し、4.78(人)となっています(図2)。

図1

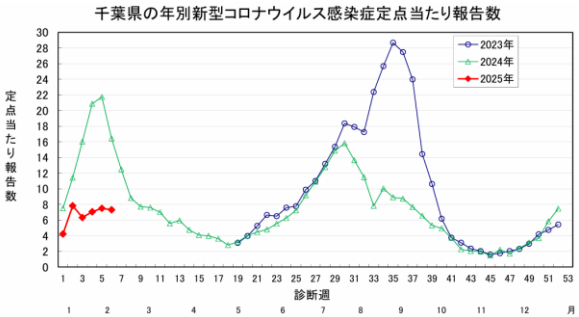
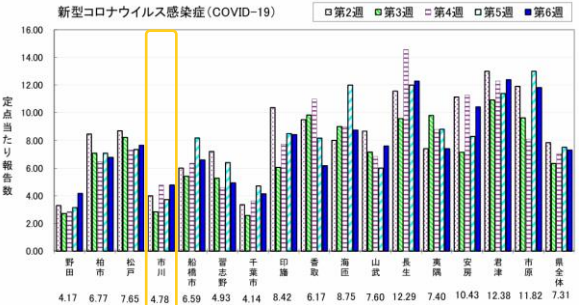


図2



【参考】千葉県感染症情報センター
<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202506covid19.pdf>

【参考】千葉県:新型コロナウイルス感染症について
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

感染
対策

インフルエンザを予防する
方法と同様です

施設における集団発生件数は？

配信日までに市川保健所に集団発生の報告があった施設のうち、高齢者施設からの報告が多数となっています。

そのほか、医療機関からの報告もありました(図3)。

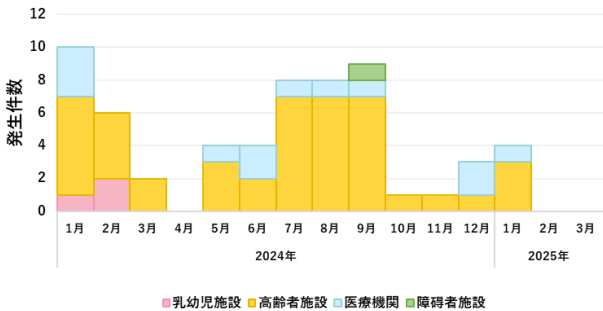


図3) 市川保健所における新型コロナウイルス感染症集団発生件数の推移,2024年~2025年

アンケートへのご回答ありがとうございました！

令和6年12月25日から令和7年1月10日に実施したいちうら感染症情報アンケートに御回答いただいた皆様、ありがとうございました。

配信頻度はこれまで同様、毎月2回(第2・第4木曜日)配信することといたしました。今後も、わかりやすいデザインを心がけていきます。また、アンケートでいただいた御質問がありましたので、一部御紹介いたします。

Q 「医療機関向け情報」は職員内の場所であれば掲示してよいのでしょうか

A いちうら感染症情報は、ホームページでも公開しているものであり、いずれの場所でも掲示いただけます

いちうら感染症情報の
バックナンバーはこちら
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-ichikawa/itiura.html>

図1 回答された方の所属

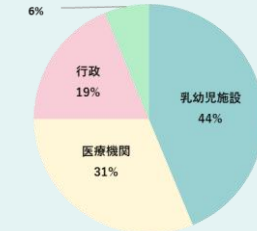


図2 希望する配信頻度

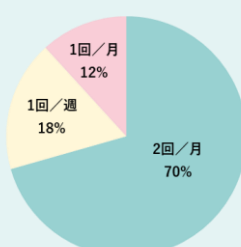


図3 どのようなことに活用していたか

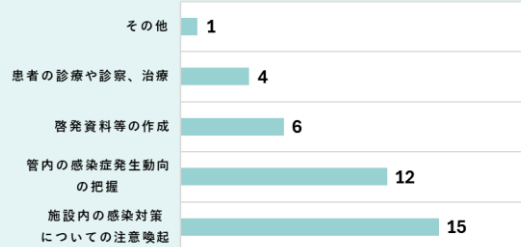
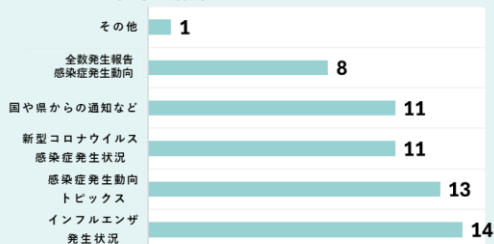


図4 参考・活用していただいたトピックス



今回のアンケートは、配信先
及び配信継続確認と併せて2年後
に実施させていただく予定です。
ご協力をお願いいたします。



- ・【医療機関の皆様へ】1~4類感染症及び5類感染症の一部(麻しん・風しん・侵袭性髄膜炎菌感染症)の発生届をご提出いただく際は、発生届の御提出と併せて保健所までお電話をお願いいたします
※閉庁日にお電話いただいた場合、「千葉県保健所夜間休日受付センター」の連絡先のアナウンスが流れますので、当該センターにご連絡をお願いいたします
- ・登録アドレスの廃止、変更等は下記アドレスまでご連絡をお願いします
- ・いちうら感染症情報は、毎月第2・4木曜日を配信予定としていますが、事情により配信が遅れる場合があることを御了承ください
- ・いちうら感染症情報の内容は主に公的機関の情報を基に作成し、できる限り最新で正確な情報発信に努めておりますが、各登録機関の責任において御利用ください
- ・また、メールの安全性についても千葉県の情報セキュリティ対策により安全性の確保を図っておりますが、各登録機関におかれましてもセキュリティ等の注意をお願いいたします

配信元

千葉県市川健康福祉センター
(市川保健所)
いちうら感染症情報
ichiurainf@pref.chiba.lg.jp